



一宮歩こう会 青春の東海道歩き

かわら版 20号

3月26日、第13ステージは本隊がJR舞阪駅からJR天竜川駅まで。観光隊は舞阪の次JR高塚駅から歩いた。このコースは旧東海道を拡幅して国道1号線になっているのであまり風情が無い。そしてトイレもない。下見の時ようやく見つけた「ぽっぽ公園」にかろうじて1人用トイレが3ヶ所。ここで観光隊は昼食。

浜松城をボランティアガイドの案内で自由見学。みなさん頑張って最上階の展望を楽しむ。本隊はJR天竜川駅まで歩くのだが、観光隊はここからチャーターバスで天竜川西側の金原明善記念館まで行き、天竜川を歩いて越えてからまたバスで磐田駅まで行く計画であった。



ところが直前に中野町から突然手紙が来て「4/1から中野町を通るウォーカーにご接待をするプロジェクトをするが来る予定はないか」とのお尋ねである。期間は外れているが3/26に行く予定と返信したところ「東海道沿線を中心にウォーキング団体に案内したが色よい返事は一宮歩こう会だけでした」と、「一宮歩こう会さま、ようこそ浜松へ」の小旗を作ったの歓迎に、そんな予定とは知らない参加者一同びっくりである。

到着予定時間に合わせて炭火をおこし、郷土資料から見つけたという「はりつけ餅」(餡入り丸餅を2つ竹串にさしたもの)を焼いて食べさせてくださる。

おいしかったですよ。中野町のみなさんどうもありがとう。

